令　和　５　年　度

保健医療学部
学校推薦型選抜入学試験

小　論　文　問　題

注　意　事　項

１．配布物は、問題用紙（１枚）、小論文解答用紙（１枚）、下書用紙（１枚）です。
２．小論文解答用紙の表紙の受験番号記入欄に受験番号を、氏名記入欄に氏名を記入してください。
３．解答は所定の小論文解答用紙に記入してください。
４．下書用紙と問題用紙は採点には全く関係ありませんので、余白を自由に使ってかまいません。
５．小論文解答用紙は、横書きで、アルファベットと数字は、２文字を１ますに記入してください。
６．試験時間は１２時００分から１３時００分までです。
７．途中退場は許可しません。
８．試験中に緊急な事態が生じた場合は、挙手し監督者の指示に従ってください。
９．試験終了後は小論文解答用紙のみ提出してください。この問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

【資料】

認知症は、脳の病気や障害など様々な原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。アルツハイマー型認知症は、認知症の中で最も多く、脳神経が変性して脳の一部が萎縮していく過程でおきる認知症です。次いで多い血管性認知症は、脳梗塞や脳出血などの脳血管障害によっておきる認知症です。

（中略）

日本における65歳以上の認知症の人の数は約600万人（2020年現在）と推計され、2025年には約700万人（高齢者の約5人に1人）が認知症になると予測されており、高齢社会の日本では認知症に向けた取組が今後ますます重要になります。

（以下略）

厚生労働省HP「こころの病気を知る」より抜粋

https://www.mhlw.go.jp/kokoro/know/disease_recog.html

【設問】

「認知症」に向けた取組について、あなたの意見を600字以内で論じなさい。